

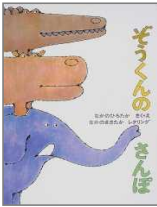




特大絵本（特）

（サイズは縦×横の大きさです）

番号	タイトル	内容
特1	『ありとすいか』 たむらしげる／作・絵	ある夏の午後、すいかを見つけたありたちは、巢に運ぼうとしてみんなで力を合わせて押しすが、びくともしません。そこで……。
		49×37cm／1冊 (ポプラ社)
特2	『おおきなかぶ』—ロシア民話 トルストイ／再話 内田莉莎子／訳 佐藤忠良／画	大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くという単純な物語の中に、大らかさ、力強さ、ユーモアなどが満ちあふれ、ロシア民話の楽しさを味あわせてくれます。
		36×50cm／1冊 (福音館書店)
特3	『おじさんのかさ』 佐野洋子／作・絵	雨の日におじさんが出会った素敵なできごとりっぱなかさがぬれるのがいやで、かさをさそうしないおじさん。ある雨の日、子どもたちの歌をきいたおじさんは、はじめてかさを広げてみました。すると……。
		53×37cm／31p (講談社)
特4	『おぼけのてんぷら』 せなけいこ／作・絵	うさこがごきげんでてんぷらをあげていると、おいにさそわれた山のおぼけが、そーっとしのびこんできました。さあ、たいへん！
		50×44cm／32p (ポプラ社)
特5	『おぼけのてんぷら』 せなけいこ／作・絵	うさこがごきげんでてんぷらをあげていると、おいにさそわれた山のおぼけが、そーっとしのびこんできました。さあ、たいへん！
		50×44cm／32p (ポプラ社)

番号	タイトル	内容
特6	『おぼけてんぷら』 せなけいこ／作・絵	うさこがごきげんでてんぷらをあげていると、おいにさそわれた山のおぼけが、そーっとしのびこんできました。さあ、たいへん！
		50×44cm／32p (ポプラ社)
特7	『おぼけパーティ』 ジャック・デュケノワ／さく おおさわあきら／やく	おぼけのアンリが、ともだちみんなをおもてなし。どんなごちそうができるのかな？おぼけて、おりのりたべたらどうなるの？さあ、みんなでおぼけのパーティをのぞいてみよう！
		33×43cm (ほるぶ出版)
特8	『ガンピーさんのふなあそび』 ジョン・バーニンガム／さく みつよしなつや／やく	ガンピーさんが小舟で出かけました。途中で、子ども、ウサギ、ネコ、イヌ、ブタ、ニワトリ、ヤギ…と、つぎつぎに「乗せてください」と乗りこんできました。はじめは無事でしたが、さて…
		38×38cm／1冊 (ほるぶ出版)
特9	『ぐりとぐら』 なかがわりえこ／さく おおむらゆりこ／やく	野ねずみのぐりとぐらは森で大きな卵を見つけました。大きな卵からは、大きなカステラができました。子どもたちに圧倒的人気の絵本です。
		36×50cm／1冊 (福音館書店)
特10	『ぐるんぱのようちえん』 西内みなみ／さく 堀内誠一／え	ぞうのぐるんぱは、行く先々でとてつもなく大きなものばかり作って失敗ばかり。でも、最後につくった幼稚園は大成功。子どもたちが大喜びすることうけあいの絵本。
		36×50cm／26p (福音館書店)

番号	タイトル	内容
特11	『三びきのこぶた』—イギリス民話 瀬田貞二／やく 山田三郎／え	「三びきのこぶた」は多種ありますが、この本は、子どもにこびることなく、もとの昔話を忠実に絵本化したものです。ラストシーンにいたる必然性も、なっとくのいく真実味があります。
		50×36cm／1冊 (福音館書店)
特12	『すてきな三にんぐみ』 トミー＝アングラー／さく いまえよしとも／やく	宝集めに夢中だった三人組の大盗賊が、ひよんなことから全国の孤児を集め、お城をプレゼント。
		53×38cm／1冊 (偕成社)
特13	『ぞうくんのさんぽ』 なかのひろたか／さく・え なかのまさたか／レタリング	散歩にでかけたぞうくんは、とちゅうで出会ったかばくんとわにくんとかめくを背中にのせて…。明るい色彩と単純にデザイン化した絵が、この愉快的な散歩に子どもたちを誘います。
		50×37cm／1冊 (福音館書店)
特14	『ちいさなくれよん』 篠塚かをり／作 安井淡／絵	おれてみじかくなったきいろくれよんがごみばこにすてられました。「ぼく、まだかけますよ。まだ、きれいにぬれますよ」おおきなこえでよんだけれど、だれもひろいにきてくれません。「そうだ。あのひろいそとへでてみよう。なにかぼくのやくにたつことがあるかもしれない」(安井淡:座間市出身)
		50×36cm／23p (金の星社)
特15	『ちいさなくれよん』 篠塚かをり／作 安井淡／絵	おれてみじかくなったきいろくれよんがごみばこにすてられました。「ぼく、まだかけますよ。まだ、きれいにぬれますよ」おおきなこえでよんだけれど、だれもひろいにきてくれません。「そうだ。あのひろいそとへでてみよう。なにかぼくのやくにたつことがあるかもしれない」(安井淡:座間市出身)
		50×36cm／23p (金の星社)

番号	タイトル	内容
特16	『にゃーご』 宮西達也／作・絵 	ねこの怖さを知らないこねずみ3匹、学校の先生の注意もろくに聞かず遊びに行ってしまう。すると、そこへ、おなかをすかせたおねこが「にゃ〜ご！」と襲いかかってくるのですが…。 50×41cm／29p (鈴木出版)
特17	『ねずみくんのチョコッキ』 なかえよしを／作 上野紀子／絵 	おかあさんがあんでくれた、かわいいチョコッキ。“ちよっときせてよ”と動物のなかまたち。あらあら、チョコッキがどんどのびて…。 44×38cm／1冊 (ポプラ社)
特18	『はじめてのおつかい』 筒井頼子／作 林明子／絵 	子どもがいつか必ず経験する、はじめてのおつかい。ひとりのおかあさんが、子どもの体験をもとにつくったお話を、さわやかな絵本にしあげました。 36×50cm／31p (福音館書店)
特19	『ぴょーん』 まつおかたつひで／作・絵 	「かえるが…ぴょーん」「こねこが…ぴょーん」ページをめくると、次々にいろんな動物がジャンプします。くりかえしが楽しい絵本。 37×37cm／37p (ポプラ社)
特20	『ぼくのくれよん』 長新太／おはなし・え 	こんなくれよんで、絵を描いてみたいな。ぞうのくれよんは、とても大きなくれよん。青で描いたら、カエルが池とまちがえとびこんじゃった。でも、まだまだ描きたいんだ。今度は何色を使おうかな……！？ 53×37cm／1冊 (講談社)

番号	タイトル	内容
特21	『ぐりとぐらのおきゃくさま』 中川李枝子／文 山脇百合子／絵	ぐりとぐらが雪の上に見つけた大きな足あとは、自分たちの家までつづいていました。しかも、玄関にはまっかなコートが……。ドキドキしながら楽しめるサンタクロースの絵本。
		50×36cm／1冊 (福音館書店)
特22	『でんしゃでいこう でんしゃでかえろう』 間瀬なおかた／作・絵	ドデンドデンゴー トンネルをぬけると・・・前からも後ろからも読めるのりもの絵本。乗客の表情、しぐさをじっくり楽しむ絵本です。
		50×50cm／24p (チャイルド本社)
特23	『なにをたべてきたの?』 岸田衿子／文 長野博一／絵	りんごとメロンとぶどうをペロリと食べてしまった白ぶたくんが、今度は石けんを……。体験することの大切さを教えたユニークな絵本。
		50×44cm／31p (佼成出版社)
特24	『はらぺこあおむし』 エリック・カール／さく もりひさし／やく	くいしんぼうのあおむしは、毎日もりもりと食べつづけ。数や曜日の認識をおりこみ、穴あきのしかけをこらした斬新な絵本。
		42×58cm／1冊 (偕成社)
特25	『ちびゴリラのちびちび』 ルース・ボーンスタイン／さく いわたみみ／やく	ジャングルに生まれたちびゴリラは、森の動物たちみんなに愛されて大きくなっていきます。
		37×42cm／1冊 (ほるぷ出版)


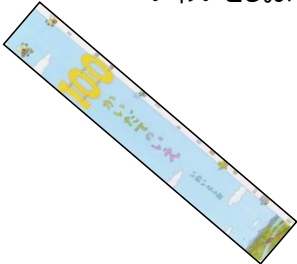



番号	タイトル	内容
特26	『まどから☆おくりもの』 五味太郎／さく 	窓の中にちらっとみえる動物をみて、サンタさんは贈り物を選んで配ります。ところが意外！穴あきしかけの効果抜群、楽しさ最高。 43×45cm／1冊 (偕成社)
特27	『どうぞのいす』 香山美子／作 柿本幸造／絵 	うさぎくんが椅子を作りました。そして、「どうぞのいす」の看板をそばに立てました。ある日ろばさんが椅子にドングリを置いておくと…動物たちが、いすの上に置いてあるものを「どうぞならばいただきます」と食べてしまい、全部食べてしまつては悪いというので持ってきたものを置いていくという、「思いやり」が心を和ませしてくれる絵本。 50×45cm／39p (チャイルド本社)
特28	『はじめてのおるすばん』 しみずみちを／作 山本まつ子／絵 	ことし三つのみほちゃんは、はじめておるすばんをすることになりました。幼い心の不安と成長を温かい母親の目で描いたロングセラー作品。 50×44cm／31p (岩崎書店)
特29	『ぱっくんおおかみと きょうりゆうたち』 木村泰子／作・絵 	ぱっくんおおかみは、穴のめいろにころがりこんだたまごを追いかけて、見知らぬ世界へ…。なんとそこは、恐竜たちのすむ国だった！ 44×38cm／31p (ポプラ社)
特30	『ふゆのよるのおくりもの』 芭蕉みどり／作・絵 	もみのきにクリスマスのかざりをつけて、クッキーもやいて、さあ、これからおじいさんたちのいえにおでかけです。サンタさんにおてがみもかきました。 44×44cm／26p (ポプラ社)

番号	タイトル	内容
特31	『ぼくにげちゃうよ』 マーガレット・W. ブラウン／ぶん クレメント・ハード／え	子うさぎとお母さんうさぎのあいだに交わされる、ほのぼのとした会話。親と子の愛情をみごとに描いた、マーガレット・ワイズ・ブラウンの傑作絵本です。
		33×39cm／1冊 (ほるぷ出版)
特32	『きよだいなきよだいな』 長谷川摂子／作 降矢なな／絵	「あったとき あったとき……巨大なピアノがあったとき」巨大なピアノ、巨大な石けん、巨大な扇風機などで百人の子どもが思いきり遊びます。リズムカルな言葉と元気な絵の楽しい絵本。
		36×50cm／31p (福音館書店)
特33	『せんたくかあちゃん』 さとうわきこ／さく・え	“せんたくの、だいのだいのだいすきな”たくましかあちゃんと、ユーモラスなかみなりとの間に繰り広げられる、けたはずれに楽しくて元気の良い物語です。広い場所でも読み聞かせに最適な大型絵本です。
		36×50cm／31p (福音館書店)
特34	『そらまめくんのベッド』 なかやみわ／さく・え	そらまめくんの宝物はふわふわのベッド。だからだれにも貸してあげません。ところが、そのベッドが突然なくなってしまったのです……。愉快なそらまめくんの楽しいお話。
		36×50cm／27p (福音館書店)
特35	『ちからたろう』 いまえよしも／ぶん たじませいぞう／え	おじいさんとおばあさんのアカでできたちからたろうは、百かんめの金ぼうをかついで、のっしやんが、のっしやんがとしゆぎょうのたびへ。
		49×38cm／1冊 (ポプラ社)


番号	タイトル	内容
特36	『こすずめのぼうけん』 ルース・エインワース／さく 堀内誠一／画	初めて空を飛んだ日、こすずめは遠くまで飛びすぎてしまいました……。物語の展開につれて高まる緊迫感と結末の見事さが、子どもたちの心をとらえます。
		36×50cm／31p (福音館書店)
特37	『とべバッタ』 田島征三／作	天敵から身を守るため、茂みにかくれすんでいたバッタが、ある日決心し、大空へ向かって飛んでいく。
		43×54cm／36p (偕成社)
特38	『もりのかくれんぼう』 末吉暁子／作 林明子／絵	家へ帰る途中、ケイコは見知らぬ森にまよいこみ、動物たちとかくれんぼをします。かくし絵をともたちといっしょに楽しめる大型判。
		51×42cm／40p (偕成社)
特39	『わゴムはどのくらい のびるかしら？』 マイク・サーラー／ぶん ジェリー・ジョイナー／え	ある日、ぼうやは輪ゴムがどれくらい伸びるか試してみることにしました。部屋から外へ、バスで、車で、飛行機で、輪ゴムはどンドン、どンドン、どンドン伸びて…。
		34×43cm／1冊 (ほるぷ出版)
特40	『モチモチの木』 斎藤隆介／作 滝平二郎／絵	豆太は、夜中にひとりでおしっこにもいけない弱虫。でも、大好きなじさまのために……。真の勇気とは何かを問いかける感動の絵本。
		53×45cm／31p (岩崎書店)

番号	タイトル	内容
特41	『おみせやさん』 五味太郎／作 	五味太郎の造形アイデアが存分に発揮された、圧巻の屏風絵本。11曲24面、広げると4メートルを超えます。表裏に描かれたおみせやさんを、ぐるっとひとまわりしてみましょう。 28×37cm／1冊（展開すると4m） (ほるぶ出版)
特42	『ロビンがみつけた すてきなものたち』 エリザベス・アダムス／さく トニー・ウルフ／え けんもち ひろこ／やく 	おもちゃの国へ行くことは、こうさぎロボンの長い間の夢でした。ある日、とうとう、おもちゃの飛行機がむかえにきて……。 56×41cm／1冊(ページ付なし) (ブックローン出版)
特43	『たまごにいちゃんぐみ』 あきやま ただし／作・絵 	たまごのままに大きくなって、1人で大きなカラスをやっつけた「伝説のたまごにいちゃん」に憧れる、たっくん、まーくん、ごーくん。3匹はたまごのままに、ヒーロー目指して大奮闘します。 50×41cm／32p (すずき出版)
特44	『おまえうまそうだな』 宮西達也／作・絵 	ひとりぼっちのアンキロサウルスのあかちゃんのみえに、ティラノサウルスがあらわれると、「おまえうまそうだな」と大きな口をあけました…。 47×38cm／40p (ポプラ社)
特45	『どうぶついろいろかくれんぼ』 いしかわこうじ／作・絵 	動物の王様だよ。だれかな？ たてがみのりっぱならいおんでした。左のページにいろいろな色があり、右側のページが穴あきになっていて、ページをめくると動物の姿が現れる、穴あき仕替え絵本です。 38×38cm／32p (ポプラ社)

番号	タイトル	内容
特46	『トーマスきやくしゃをひく』 ウィルバート・オードリー／原作 文平玲子／訳	ヘンリーがびょうきになったので、トーマスがはじめてきかんしゃをひくことになったのですが、うれしくおきゃくさんをわすれてしまいます。
		42×38cm／1冊 (ポプラ社)
特47	『にゃんきちっかのだいぼうけん』 岡本一郎／作 中沢正人／絵	猫のにゃんきち父さんが偶然釣り上げたのは金の壺。そしてそこに書かれていたのは宝島の地図！一家は宝島目指して出発します。
		50×44cm／1冊 (金の星社)
特48	『のりものいろいろかくれんぼ』 いしかわこうじ／作・絵	なにがかくれているのかな？—いろいろな形のかたぬきページをめくると、かくれていたのりものが次々とあわられる楽しいしかけ絵本。
		38×38cm／32p (ポプラ社)
特49	『はらぺこおおかみとぶたのまち』 宮西達也／作・絵	ぶたの町を見つけたはらぺこおおかみは、餌にありつけると大喜び。ところがそこは、おおかみには、とても恐ろしいところで…。
		50×41cm／29p (すずき出版)
特50	『おばけのバーバパパ』 チゾンとテイラー／作 やましたはるお／訳	体が大きいため、はじめは、誰とも友だちになれなかったバーバパパ。姿を自由に変形できることがわかったバーバパパは、火事場で大活躍し、町の人気者になります。
		43×49cm／32p (偕成社)



番号	タイトル	内容
特51	『へんしんトンネル』 あきやまさだし／作・絵 	ページをめくってはびっくり！かっぱが「かっぱかっぱ…」とつぶやきながらくぐると、「…ぱっかぱっか」と馬になって出てきました。絶対はまるたのしい絵本！ 50×44cm／32p (金の星社)
特52	『100かいだてのいえ』 いわいとしお／作 	空まで届くふしぎな家を、のぼってのぼって探検しよう！縦にながい画面が大迫力、いろいろな生きものに会いながら頂上をめざします。 116×21cm／36p (偕成社)
特53	『ちか100かいだてのいえ』 いわいとしお／作 	ちか100かいで開かれるパーティーの招待状をもらったクウちゃんが、いろいろな生きものたちの家をたずねながら、地面の下の100階をめざします。 116×21cm／36p (偕成社)
特54	『スイミー』 レオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳 	泳ぐのが誰よりも速い、小さい魚スイミー。ある日大きな魚に兄弟たちが飲み込まれ、ひとりっぼちになってしまいました…。世界中で翻訳されているレオ・レオニの代表作。 52×41cm／1冊(ページ付なし) (好学社)
特55	『しりとりのだいすきなおうさま』 中村翔子／作 はたこうしろう／絵 	おうさまは、しりとりが大好き。食事の料理もしりとり順番に出てこないにご機嫌ななめ。しかも最後は決まってプリン。毎日、献立に苦労している家来たちは…。 36×50cm／25p (すずき出版)






番号	タイトル	内容
特56	『めっきらもつきらどおんどん』 長谷川摂子／作 ふりやなな／画	遊ぶ友達が誰もいないかんたが、大声で歌を歌うと、風に乗って奇妙な声が聞こえてきた。「よおよお、ええうたええうた」声が聞こえてきた穴をのぞきこむと、かんたは、ひゅうっとあなに吸い込まれて…。
		36×50cm／31p (福音館書店)
特57	『よかったねネッドくん』 レミー・シャーリップ／作 やぎたよしこ／訳	びっくりパーティに招待されたネッドくん。でもネッドくんの行く手をはばむ出来事が次々と起こって…。不運と幸運が交互にやってくるスリリングな冒険を描いたロングセラー絵本。
		51×35cm／41p (偕成社)
特58	『ゆうたはともだち』 きたやまようこ／作	おれ、いぬ。おまえ、にんげん。おまえ、わらう。おれ、しっぽふる。おまえ、なでる。おれ、なめる…。犬のじんべいはゆうたくんが大好き。お互い全然ちがうけど、わかり合える友だち。(ゆうたくんちのいばりいぬシリーズ)
		43×35cm／24p (あかね書房)
特59	『ゆうたとさんぼする』 きたやまようこ／作	「おれの名前じんべい。おまえ、ゆうた。おまえばんつはく。おれなにもはかない」犬のじんべいと人間のゆうた、散歩に連れて行くのはどっちかな？(ゆうたくんちのいばりいぬシリーズ)
		43×35cm／24p (あかね書房)
特60	『ドアがあいて』 エルンスト・ヤンドウル／作 ノルマン・ユンゲ／絵 斉藤洋／訳	ひっそりとした待合室。おもちゃの病院で順番を待っているおもちゃたち。患者さんがひとりずつ減っていく。中の先生はどんな人なのかな？ちよつとドキドキ、ちよつと心配…。
		33×43cm／36p (ほるぷ出版)

番号	タイトル	内容
特61	『だるまさんが』 かがくいひろし／さく 	どてっ。ふしゅーつ。ぶつ。びろーん。にこっ…。 だ・る・ま・さ・ん・が…ページをめくって、あらら、 びっくり、大わらい。とびきりゆかいなだるまさん の絵本。 39×39cm／1冊(ページ付なし) (ブロンズ新社)
特62	『ほしい』 (おはなし小道具のびる絵本) 藤田浩子／さく 小林恭子／え 	欲しいものは何でも手に入れるわがままな若様 が「あれが欲しい！」と言い出した。殿様、家来ま で巻き込んでの大騒ぎ。若様がどうしても欲し かったものは…？ページをめくっていくと、1枚の 長い絵になるしかけ絵本。(大型サイズではありません)
特63	『ぞうのはな』 堀浩／監修 内山晟／写真撮影 	ぞうは自慢の鼻をまっすぐのばすと、2メートルも あります。ぞうが一番の特徴である鼻を使ってな にをするのか、詳しく紹介します。
特64	『だるまさんの』 かがくいひろし／作 	だるまさんの…め。だるまさんの…て。変幻自 在のだるまさん、今度は何をみせてくれるかな。 とびきりゆかいなだるまさんの絵本。 39×39cm／1冊(ページ付なし) (ブロンズ新社)
特65	『ちゅーちゅー』 宮西達也／作・絵 	お昼寝から目を覚ました3匹の子ねずみの前に いたのは、大きなねこ。でも、そのねこはねずみ を見たことはありませんでした。子ねずみたち は、ねこをだまそうと…。 50×41cm／32p (鈴木出版)

番号	タイトル	内容
特66	『ねずみのかいすいよく』 山下明生／作 いわむらかずお／絵	ねずみの7つ子たちが、夏休みに海水浴にでかけることになりました。お父さんは、わんぱくな7つ子たちのために浮き輪を7つ作り、長いひもをつけました。ところが……。ロングセラーの絵本。
		50×44cm／37p (チャイルド本社)
特67	『ぐりとぐらのえんそく』 中川季枝子／文 山脇百合子／絵	ねずみのぐりとぐらは、歌いながら林を通り抜け野原に行きました。お昼までの間、マラソンをしていると2人の足に毛糸が絡まりころんでしまいました。その毛糸をまいていくと……。
		36×50cm／31p (福音館書店)
特68	『おべんとうバス』 真珠まりこ／作・絵	おべんとうの食べ物たちが、お返事をしながら次々とバスに乗ってきます。食べるの大好き、乗り物大好き、お返事大好きな子供たちにぴったり。
		50×45cm／21p (チャイルド本社)
特69	『きんぎょが にげた』 五味太郎／作	金魚鉢から逃げだした金魚は、カーテンのもようの中に隠れたり、花の中に隠れたり。子どもたちの大好きな絵さがしの絵本
		42×40cm／24p (福音館書店)
特70	『へんしん オバケ』 あきやま ただし／作・絵	あるところに、こわーいどうくつがありました。その名もオバケどうくつ。このどうくつをくぐると、なぜかオバケに変身しちゃうんです。
		50×44cm／32p (金の星社)

番号	タイトル	内容
特71	『おやおや、おやさい』 石津ひろ／文 山村 浩二／絵	今日は野菜たちのマラソン大会。「そらまめそろってマラソンさ」「えのきのあにきはのんきにあるき」などなど、韻を踏んだ言葉と、ユーモアがたっぷりの絵が楽しい絵本です。
		42×40cm／23p (福音館書店)
特72	『なつのいちにち』 はた こうしろう／作	あつあつ夏の日。クワガタのいる山をめざしてぼくは走った。まっ白な日ざし、青い草のにおい。いろいろな角度で描かれた夏の風景が、ページのなかからあふれだす絵本です。
		51×42cm／32p (偕成社)
特73	『うがいライオン』 ねじめ 正一／作 長谷川 義史／絵	見物客を笑わせようとすってんころりんしてみたけど、やっぱり威厳を保とうと大きな声で吠え続けたライオン。でも見物客は大笑い。おかげでそのあと、うがいをすることになってしまいます。
		36×50cm／28p (鈴木出版)
特74	『みんなうち』 五味太郎／さく	おおきいぞうはおおきいうち、ちいさいねずみはちいさいうち。人間も含めて、たどりつくところは、「いきものは たべるから みんな うちをするんだね」
		49×43cm／30p (福音館書店)
特75	『じゃんけんぽん』 せなけいこ／文・絵	空の上で、太陽と雲がじゃんけんをしました。雲が勝って雪が降ると、子どもたちはおおよるこび。そして、みんながじゃんけんでつながっていく楽しいおはなし。
		36×50cm／25p (鈴木出版)


番号	タイトル	内容
特76	『もりのおふろ』 西村敏雄／さく 	森の奥でおふろがわいています。いろんな動物がやってきてみんなで輪になり、前に座る動物の背中を流します。思わず笑ってしまうユーモアたっぷりの絵本です。 48×40cm／24p (福音館書店)
特77	『あかまるちゃんとくろまるちゃん』 上野 与志／作 村松 カツ／絵 	あかまるちゃんと、くろまるちゃんは、変身ごっこが大好き。あかまるちゃんはさくらんぼに、くろまるちゃんは三色だんごに次々と変身。めくるたびに楽しい穴あき絵本。 50×50cm／24p (チャイルド本社)
特78	『みんなでんしゃ』 薫くみこ／作 かとう ようこ／絵 	「もりのひろば」駅はもりのてつどうのしゅうてんです。でもやってきた電車は、不思議な電車ばかり。真っ黒電車、ふわふわ電車、しましま電車。それどころか駅長さんまで。 50×50cm／24p (チャイルド本社)
特79	『わにわにのおふろ』 小風 さち／ぶん 山口 マオ／え 	ワニのわにわには、おふろが大好き。おふろ場に来て、蛇口をひねってお湯を入れ、お湯につかっておもちゃで遊びます。太い線で描かれたリアルなワニとの落差が楽しい絵本。 49×40cm／24p (福音館書店)
特80	『ひつじぱん』 あきやま ただし／作・絵 	ぱんやさんぱんやさん、ひつじのぱんやさん。ぞうさんが買いに来ると、でっかいぱん。ねずみさんには小さなころころぱん。繰り返しが楽しい絵本です。 44×42cm／28p (鈴木出版)

番号	タイトル	内容
特81	『えらいえらい！』 ますだ ゆうこ／ぶん 竹内 通雅／え	なんだって、かんだって、えらいえらい。みんなみんなえらいから、みんなで拍手！こえにだしてよむとすぐたのしい絵本です。最後のページに「えらいえらい！」のうたがついているよ。
		51 × 44cm / 29p (そうえん社)
特82	『キャベツくん』 長 新太／文・絵	腹ペコのブタヤマさんとキャベツくんが道でぼったり出会う。キャベツくんを食べようとするブタヤマさんにキャベツくんが「ぼくを食べると、キャベツになるよ！」じゃあ、クジラが食べたら？
		44 × 34cm / 28p (文研出版)
特83	『バルボンさんのおでかけ』 とよた かずひこ／著	みどりのワニのバルボンさん。てんきのいいあさ、おでかけです。みんなにあいさつしながら、ゆっくりのんびり、おでかけです。バスにのっておでかけです。さあどこへいくのかな？
		36 × 40cm / 32p (アリス館)
特84	『もこもこもこ』 谷川 俊太郎／作 元永 定正／絵	「しーん、もこもこ、によきによき」とふくれあがったものは、みるまに大きくなってパチンとはじけた。短い言葉と不思議な絵がおりなす、おかしな世界の絵本。
		44 × 35cm / 29p (文研出版)
特85	『だるまさんと』 かがくい ひろし／さく	いちごさんと、ぺこっ。ぱななさんと、ぼにん。だるまさんが、いろいろなお友だちと楽しいポーズを決めています。とびきりゆかいなだるまさんシリーズの大型絵本です。
		39 × 39cm / 1冊(ページ付なし) (ブロンズ新社)


番号	タイトル	内容
特86	『まどから☆おくりもの』 五味太郎／さく	窓の中にちらっとみえる動物をみて、サンタさんは贈り物を選んで配ります。ところが意外！穴あきしかけの効果抜群、楽しさ最高。
		43×45cm／1冊 (偕成社)
特87	『999ひきのきょうだい』 木村 研／文 村上康成／絵	カエルのお母さんが999個のたまごを生みました。でも、1個だけなかなかおたまじゃくしになりません。春の池で繰り広げられるユーモアたっぷりのお話です。横開きの仕掛け絵本です。
		50×50cm／39p (チャイルド本社)
特88	『おべんとくん』 真木文絵／作 石倉ヒロユキ／絵	野原でおべんとう食べようと、おべんとくんがでかけたました。でも、ちよっぴりあわてもののおべんとくんは大事なものを忘れてきました。発想が楽しい穴あき仕掛け絵本です。
		50×50cm／24p (チャイルド本社)
特89	『バスでおでかけ』 間瀬なおかた／作・絵	きょうはバスにのっておでかけ。でも、バスがゆうえんちやデパートのまえでとまっても、ぜんぜんおりようとしません。終わりの方に大きな仕掛けがある、クリスマス向きの絵本です。
		50×50cm／24p (チャイルド本社)
特90	『おめんです』 いしかわ こうじ／さく	おにのおめんにだるまのおめん。おめんをとるとおなじみの動物たちが出てきます。あかちゃんからみんなでのしめるしかけえほんです。横方向に大きく広がります。
		43×43cm／28p (偕成社)

番号	タイトル	内容
特91	『かばくん』 岸田 衿子／さく 中谷千代子／え	かばくんのマイペースな一日を描いた絵本です。ユーモア感があり、どっしり描かれたかばくんは大迫力。のんびりのと過ごすかばくんの一日に癒される、優しい気持ちになる絵本です。
		36×50cm／26p (福音館書店)
特92	『でんしゃにのって』 とよた かずひこ／さく	うららちゃんは、電車に乗っておばあちゃんの所へでかけます。その電車には、ゾウさんやヘビさんたちが、次々と乗りこんできます。小さなお子さんへの読み聞かせにぴったりな絵本です。
		43×39cm／36p (アリス館)
特93	『ころころころ』 元永 定正／さく	ころころころ、かいだん道、あかい道、でこぼこ道、さか道、あらしの道…。いろいろな道を、小さな色玉たちが、ころがっていく。鮮やかな色の世界を楽しむ大型絵本です。
		42×42cm／24p (福音館書店)
特94	『パパ、お月さまとって!』 エリック・カール／作 もりひさし／訳	「パパ、お月さまとって!」モニカにせがまれたパパは、長いはしごをのぼって月に会いにいきます。画面が左右上下に広がる大胆なしかけ絵本なので迫力満点です。
		59×43cm／40p (偕成社)
特95	『きょうりゅうのおおきさ』 富田 幸光／監修 岡本 三紀夫／絵	恐竜がどれくらいのおおきさかを実感できるように子どもの写真と恐竜のおおきさを比べてみた絵本です。恐竜のおおきさが、より際立つ大型絵本です。
		51×60cm／27p (チャイルド本社)

番号	タイトル	内容
特96	『おかあさんだいすきだよ』 みやにしたつや／作・絵	ぼくはお母さんが大好きだけど、お母さんは「早くしなさい」「ぐずぐずしないで」「何回言えばわかるの」って、ぼくをしかってばかり。優しくしてくれたら、もっと好きなのに。 子どもの気持ちに寄り添う人気絵本です。
		50×44cm／24p (金の星社)
特97	『くまのコールテンくん』 ドン・フリーマン／作 まつおかきょうこ／訳	コールテンくんはデパートのおもちゃ売り場で、誰かが買ってくれるのを待っています。 自分の貯金をはたいて買いに来てくれた女の子とぬいぐるみとの心のふれあいを描く、やさしくあたたかい気持ちが溢れている作品です。
		43×47cm／30p (偕成社)
特98	『うみの100かいだてのいえ』 いわいとしお／作	にんぎょうのテンちゃんほうみに落ちてしまいました。テンちゃんは、なくしたぼうしやかぼん、ネックレスを海の中の家を下へ下へと探しに行きます。 「100かいだてのいえ」「ちか100かいだてのいえ」に続く、シリーズの3作品目です。
		116×21cm／36p (偕成社)
特99	『かたあしだちょうのエルフ』 おのき がく／文・絵	だちょうのエルフは、草原に住む動物の子どもたちをライオンから守ってたたかい、大切な片足を失ってしまいました。そして今度は、くろひょうが襲いかかってきます。 木版画で生き生きと描かれた作品です。とびかかってくるくろひょうは、大人も子どももビックリするほどの迫力があります。
		44×47cm／32p (ポプラ社)
特100	『からすのパンやさん』 かこさとし／作	いずみがもりのからすのまのパンやさんは、お客さんが来なくなって貧乏でした。そこで子どもたちの意見を参考にして、すてきな形のパンをどっさり焼きました。そうしたら、たくさんのかたすたちがパンを買いに来る、大人気のパンやさんになりました。おいしそうなおパンや個性豊かなからすたちがたくさん描かれた楽しい絵本です。
		52×42cm／32p (偕成社)

番号	タイトル	内容
特101	『ももたろう』 赤羽末吉／画 松居直／文	日本の昔話「桃太郎」の物語です。画面いっぱいに描かれ、場面展開が楽しい絵本です。鬼を退治するべく、うみをこえ、おにがしまにゆくももたろうたちの姿はとても勇敢です。
		36×37cm／46p (福音館書店)
特102	『三ひきやぎのがらがらどん』 マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく	山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギと、谷川でまちうけるトルルとの対決の物語。トルル以上に、おおきいやぎのがらがらどんの迫力に圧倒されてしまいます。
		48×38cm／34p (福音館書店)
特103	『いつもいっしょに』 こんのひとみ／作 いもとようこ／絵	森の中に住んでいたひとりぼっちのくまの家に、ある日うさぎがやってきました。くまはうさぎのために世話を焼きますが、うさぎは何も言いません。ついにくまは、言うてはいけな言葉をお口にしていまひ…。大切な人という身近な幸せに気づかせてくれる絵本です。
		48×50cm／32p (金の星社)
特104	『うみキリン』 あきやまただし／作・絵	渡り鳥の大好きな友だちは、海にいるちょっと変なキリン、うみキリン。うみキリンの背は、富士山の3倍くらい。でもうみキリンの子どもはとっても小さくて…。ユーモラスなタッチの絵柄の絵本です。読んだ後に、うみキリンに会いたくなるかもしれません。
		50×44cm／32p (金の星社)
特105	『おおきなきがほしい』 佐藤 さとる／作 村上 勉／絵	りすや小鳥がすみ、居心地のよい見晴らし台がある大きな木…。そんな木があつたらなにをする？ 子どもの想像を、緻密で繊細な線描と、みずみずしい色彩で描いた絵本です。5、6歳くらいからの読み聞かせにおすすめです。
		51×42cm／34p (偕成社)

番号	タイトル	内容
特106	『くだものいろいろかくれんぼ』 いしかわこうじ／作・絵	まんまるのボールみたいなのは、なにかな？ 食べるとサクサク、赤くて、おいしいりんごでしたー。いろいろな形の穴のあいたページをめくると、くだものがつつぎと現れる、楽しく遊べるしかけ絵本です。
		38×38cm／32p (ポプラ社)
特107	『すっぽんぼんのすけ』 もとした いづみ／作 荒井 良二／絵	お風呂上がりにははだかが一番。「すっぽんぼんのすけ」の登場だ。忍者一味にさらわれたこねこのみいちゃんを助けに行くぞ！！ 裸になった男の子「すっぽんぼんのすけ」が悪者たちを退治する破天荒なストーリーを、鮮やかま色彩で描いた絵本です。
		44×42cm／28p (鈴木出版)
特108	『せんろはつづく』 竹下 文子／作 鈴木 まもる／絵	線路をつなげる遊びをしている子どもたち。山にトンネルをほり、川に鉄橋をかけて、どんどん線路をのばしていきます。やがて線路がつながり、駅ができ…。 リズムカルな文とかわいらしい絵で、みんなで協力して何かを作る楽しさが伝わってくる絵本です。
		48×50cm／32p (金の星社)
特109	『そらまめくんのぼくのいちにち』 なかやみわ／さく	雲のようにふわふわで、わたのようにやわらかい、たからもののベッドで今日も気持ちよく目がさめたそらまめくん。顔をあらってあさつゆを飲んだら、今日はなにをして過ごそうかな？ 1枚1枚の絵がとても愛くるしく、また1日の中でいろいろなことが起こる展開の楽しさや、ホッと安心できる構成です。
		37×54cm／32p (小学館)
特110	『たなばたバス』 藤本 ともひこ／作・絵	今夜は七夕。でも、天気予報は大雨です。雨雲をやっつけるために、おしゃべりするバスくとねずみたちは空へ向かって出発しました。 ねずみたちが、バスくんが空へ向かうカウントダウンをしたり、雨雲をふきとばそうと腕をぐるぐるまわしたり、すいかを引っ張りあげたりします。ねずみたちと一緒に掛け声を出したり、体を動かしたりと、聞き手も一緒に参加できる絵本です。
		36×50cm／24p (鈴木出版)

番号	タイトル	内容
特111	『だるまちゃんどてんぐちゃん』 加古 里子／さく・え	だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているうちわ、ぼうし、はきものが欲しくなりました。そこで、やつでの葉っぱ、おわん、おもちゃのまな板を使って…。ユーモアあふれる物語と、たくさんのうちわやぼうしなどが並べられる場面が楽しい絵本です。
		36×50cm／26p (福音館書店)
特112	『どうぶつしんちょうそくてい』 間かせ屋。けいたろう／文 高畠 純／絵	今日は動物園の身長測定です。うさぎやカンガルー、キリンがならんで順番を待っています。最初に測るのは、うさぎ。動物たちは、じょうずに測れるでしょうか？ユーモラスな動物たちが笑いを誘う楽しい絵本です。
		50×36cm／32p (アリス館)
特113	『ともだちや』 内田 麟太郎／作 降矢 なな／絵	森に住むキツネは、「ともだちや」を始めることにしました。友だちがほしくてさびしい人に、「1時間100円」で友だちになってあげるのです。果たして、お客さんはいるのでしょうか…？大迫力のオオカミの顔にびっくりしてしまうかもしれません。
		50×41cm／32p (偕成社)
特114	『フレデリック』 レオ＝レオニ／作 谷川俊太郎／訳	仲間の野ねずみたちが昼も夜もせつせと働き、食べ物を貯えている間、フレデリックだけは何もせず、ぼんやり過ごしているように見えました。やがて寒い冬が来て、食べ物が少なくなってくると…。谷川俊太郎の詩的な言葉と、切り絵で表現されたねずみたちが想像を広げてくれる絵本です。
		52×41cm／30p (好学社)
特115	『たまごにいちゃんぐみ』 あきやまただし／作・絵	たつくん、まーくん、ごーくんは仲良しの3人組。みんなのあこがれ、伝説のスーパーヒーロー「たまごにいちゃん」にあやかって、3人はずっとたまごのままでしようと奮闘するのですが…。「ヒーローになりたい」…子どもたちがごく自然に持つ願望が、ユーモアたっぷりに描かれています。
		50×41cm／32p (鈴木出版)

番号	タイトル	内容
特116	『しっぽのはたらき』 川田健／文 藪内正幸／絵 今泉吉典／監修	猿や犬や牛のしっぽにはいろいろな働きがあります。物をつかむ、バランスをとる、気持ちを表現する…。鮮やかな絵と構成で、動物観察の面白さを教えてくれる大型絵本です。
		49×45cm／22p (福音館書店)
特117	『だるまちゃんとかみなりちゃん』 加古里子／作・絵	だるまちゃんが遊びに行こうとすると、雨が降ってきて、ちいさなかみなりちゃんが落ちてきました。かみなりちゃんと仲良くなっただるまちゃんは雲に乗って…。未来都市のようなかみなりちゃんの国の鮮やかさも楽しい絵本です。
		36×50cm／26p (福音館書店)
特118	『ちびくろ・さんぼ』 ヘレン・バンナーマン／文 フランク・ドビアス／絵 光吉夏弥／訳	ちびくろ・さんぼは、かわいい男の子です。赤い上着と青いズボン、それに緑の傘と紫色の靴がとてもよくあっています。さんぼはジャングルに散歩にいきました。すると「おまえをたべちゃうぞ」といって、虎が現れたのです。さんぼは、どうしたら食べられずに済むか考えます。さんぼ達の豊かな表情も楽しめます。
		44×34cm／30p (瑞雲舎)
特119	『ふしぎなタネやさん』 みやにしたつや／作・絵	タヌキのおじさんが売っているタネは呪文をかけると、ふしぎなものになります。フタクんがドーナツのタネをまいたとき、はらぺこオオカミが登場。さあ大変！次々にふしぎなことが展開する楽しいいっぱい絵本です。
		50×44cm／32p (金の星社)
特120	『れいぞうこ』 新井洋行／作・絵	表紙の冷蔵庫のドアをめくると、中にはおいしいものがぎっしり。「ぎゅうにゅうさーん」と呼ぶと、「はーい」と、ぎゅうにゅうさんがでてきます。呼びかけと答え、リズムカルな擬音語を楽しめます。中からなにが出てくるでしょうか…？
		57×37cm／19p (偕成社)

番号	タイトル	内容
特121	『おめんです 2』 いしかわこうじ／作・絵	孫悟空のおめんに、ピエロのおめん。おめんを取ると・・・、あっと驚くしかけが待っています。本格的で迫力満点のおめんと、しかけをめくったあとのギャップが楽しいしかけ絵本。
		43×43cm／28p (偕成社)
特122	『もぐらバス』 佐藤雅彦、うちのますみ／原案・絵	ものおきのした1ちょうめ、だれかんちのにわ3ちょうめ、こんなバスの停留所、見たことないですよ。でも、それが、ある町の地面のそのまた下には、あるんです……。NHK教育番組「ピタゴラスイッチ」の制作者コンビが世に送り出す、たのしい絵本！
		40×55cm／32p (偕成社)
特123	『ぜったいにおしちやダメ？』 ビル・コッター／著	この絵本にはたった1つだけルールがあります。それは「このボタンを押しちゃダメ」ということ。でも、不思議なモンスターが「おしたらどうなるんだろう？」「おしちやおうか？」としつこく誘惑してくる。誘惑に負けてボタンを押すと、モンスターが黄色くなったり、水玉になったり、何匹にも増えたりと大さわぎ！さあ、絵本をふったり、おなかをこすったりして、モンスターをもとの姿にもどしてあげよう！
		42×39cm／32p (サンクチュアリ出版)
特124	『そらの100かいたでのいえ』 ～100かいたでのいえシリーズ～ いわいとしお／作	ある寒い雪の日のこと。おなかをすかせたシジュウカラのツピくんがみつけたのは、ひとつぶのひまわりのたねでした。「これじゃ、おなかいっぱいにはならないや……そうだ！ はなをさかせて、たねをふやそう！」ツピくんは、植える場所を探しに、空へと飛びたちました。大人気「100かいたでのいえ」シリーズ第4弾。今回の舞台は空のうえ！天高くのびるいえにくらすのは、くもさん、あめさん、にじさん……今までとはちよつとちがう、素敵ななかまたちがツピくんをむかえます。
		44×34cm／30p (偕成社)
特125	『ふしぎなカサやさん』 みやにしたつや／作・絵	タヌキのおじさんが売っているカサは開くと、ふしぎなものが空からたくさん降ってきます。ブタくんがお寿司の絵のカサを開いたとき、はらぺこオオカミが登場。大変だ！次々にふしぎなことが起こる楽しいっぱいの絵本。
		50×44cm／32p (金の星社)

番号	タイトル	内容
特126	『アレクサンダとぜんまいねずみ』 ～ともだちをみつけたねずみのはなし～ レオ＝レオニ／作 谷川俊太郎／訳	ねずみのアレクサンダは人間に大切にされているぜんまいねずみをうらやましく思っていました。でもある日ぜんまいねずみが捨てられることに…
		52×41cm／32p (好学社)
特127	『ノラネコぐんだんパンこじょう』 工藤ノリコ／著	おいしそうなパンが気になるノラネコぐんだん。ワンワンちゃんのパンこじょうにしのびこみ、見よう見まねでパンづくりに挑戦!? 食いしん坊のノラネコぐんだんが巻き起こす大騒動!
		43×43cm／34p (白泉社)
特128	『おばけだじょ』 tupera tupera／作・絵	ハラハラ、ドキドキ！ ちょっとこわいおばけの正体はまさかの!? 予想外の展開にびっくり、どっきり間違いなし。話題の大人気ユニットtupera tuperaの読み聞かせにぴったりの大型絵本！ 影絵のような光を感じる新しい画風にも注目。
		52×37cm／28p (学研プラス)
特129	『100にんのサンタクロース』 谷口 智則／文・絵	プレゼントをくばるだけじゃ終わらない！ クリスマスはサンタさんにとっても特別な日。なぜかって？それはプレゼントを配り終わったあと、ヒミツの楽しみがあるから！——あるところに、100人のサンタクロースが住むまちがありました。サンタさんは100人みんなで協力してクリスマスの準備をします。そして、みんなにプレゼントを配り終わったあとは…?
		42×30cm／31p (文溪堂)
特130	『ウララちゃんのたんじょうび』 山本なおこ／作 黒井健／絵	うさぎのウララちゃんは、今日がお誕生日なのに、誰も祝ってくれないことに気づきました。おかあさんが、おばあちゃんの看病に出かけてしまったからです。そこで、ウララちゃんは、いいことを思いつきました。
		44×44cm／32p (ポプラ社)

番号	タイトル	内容
特131	『だじゃれ世界一周』 長谷川義史／著	だじゃれでえがおがアルメニア。せかいなかよくシンガポール！ アメリカからジャマイカまで、世界をだじゃれでめぐる大型絵本。各地の名産、史跡、景勝地などがわかる「3倍楽しく読むヒント」、読み聞かせ用テキスト付き
		44 × 37cm / 48p (理論社)
特132	『にんじんとごぼうとだいこん』 日本民話／作 和歌山 静子／絵	にんじんが赤いのはなぜ？ ごぼうが黒いのは？ だいこんが白いのは…？ おなじみの、楽しくてゆかいな日本民話です。全国学校図書館
		22. 2 × 21. 2cm / 25p (鈴木出版)
特133	『バムとケロのにちようび』 日本民話／作 和歌山 静子／絵	人気絵本『バムとケロのにちようび』が待望の大型絵本になって登場。読み聞かせに最適です。小さな所まで描き込んだこの絵本。大型本になったことで、更に細かいところまで楽しむ事ができます。読み聞かせようテキスト付き。
		30. 5 × 40cm / 32p (文溪堂)
特134	『もったいないばあさん』 真珠まりこ	もったいないばあさんが来るよ。お皿の上の食べ残し、お茶碗についたごはんつぶ。もったいなーいと言ってくるよ。ものを大切にする心がそだつお話「もったいないばあさん」が、迫力いっぱい的大型絵本に。
		53cm / 34p (講談社)